



ひと、暮らし、  
みらいのために  
厚生労働省

Niigata Labour Bureau

新潟労働局

Press Release

新潟労働局発表  
平成28年9月30日

新潟労働局職業安定部職業安定課

職業安定課長 平田 保

職業安定課長補佐 星野 浩

地方労働市場情報官 佐藤 和彦

TEL : 025-288-3507 (夜間) 025-288-3540

報道関係者各位

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）において、平成27年度から取り組みを開始しました「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」に係る主要3指標（就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数）について、8月分の実績（雇用保険受給者の早期再就職件数については7月）及び第1三半期（4月～7月）の実績を発表します。

新潟労働局及び各ハローワークでは、当初設定した主要目標等の達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者にわかりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼の向上に努めることとしています。

～ 平成28年8月分の実績 ～

新潟労働局職業安定部

【主要指標】ハローワーク別の業務実績

	新潟	長岡	上越	三条	柏崎	新発田	新津
① 就職件数	697件	511件	364件	242件	148件	241件	220件
② 充足件数	903件	506件	342件	242件	126件	202件	159件
③ 雇用保険受給者の早期再就職件数	310件	118件	88件	87件	28件	83件	105件
	十日町	糸魚川	巻	南魚沼	佐渡	村上	合計
① 就職件数	75件	67件	241件	162件	54件	99件	3,121件
② 充足件数	71件	59件	210件	164件	46件	76件	3,106件
③ 雇用保険受給者の早期再就職件数	19件	11件	60件	44件	23件	23件	999件

- 「①就職件数」とは、「ハローワークの職業紹介により常用就職した件数」
- 「②充足件数」とは、「ハローワークで受理した常用求人の充足件数」
- 「③雇用保険受給者の早期再就職件数」とは、「基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数」
- ③については算出可能時期が翌々月のため、1か月遅れの7月末の状況である。

上記主要指標のほか、マッチング業務の質を測定する指標（満足度調査等）や地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務としてハローワーク毎に選定する指標（生活保護受給者等の就職件数等）についても、それぞれ目標を設定し、その達成に向けて取り組んでいる。

平成 28 年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

～ 目標達成状況（第 1 三半期） ～

新潟労働局職業安定部

就 職 件 数

	新 潟	長 岡	上 越	三 条	柏 崎	新 発 田	新 津
年間目標	10,184 件	7,025 件	5,410 件	3,378 件	2,111 件	3,951 件	3,640 件
第 1 三半期の実績	3,275 件	2,378 件	1,895 件	1,155 件	763 件	1,362 件	1,284 件
年間達成率	32.0%	33.9%	35.0%	34.2%	36.1%	34.5%	35.3%
	十日町	糸魚川	巻	南魚沼	佐 渡	村 上	合 計
年間目標	1,398 件	885 件	3,130 件	2,400 件	1,020 件	1,579 件	46,111 件
第 1 三半期の実績	521 件	296 件	1,164 件	805 件	392 件	568 件	15,858 件
年間達成率	37.3%	33.4%	37.2%	33.5%	38.4%	36.0%	34.4%

達成状況・今後の取組

【達成状況】

就職件数の第 1 三半期（4 月～7 月）における実績は 15,858 件で、年間目標の 34.4%の達成率となった。第 1 三半期は新規求職者が対前年同期比 9.8%減少し、就職件数も同比 8.0%減少したが、各ハローワーク間で多少のばらつきがみられるものの、年間目標に対する達成状況は概ね順調に推移している。

各ハローワークでは、求職者に対しきめ細かな職業相談、積極的なマッチングを実施し、求職者のニーズに沿った求人情報の提供を行った。また、昨年度の結果を踏まえ、各ハローワークにおいて効果的な就職支援策として「求職者担当制」による支援を強化し早期就職を図った。求人者と求職者の出会いの場を設けるためハローワーク施設内でミニ面接会・求人説明会を積極的に開催したほか、ハローワーク南魚沼では独自に職員と求職者の合同参加型の職場見学会「ジョブウォッチング」を開催した。

【今後の取組】

求職者担当制による就職支援は紹介成功率が高いことから継続して実施するとともに、求人者、求職者双方に好評なミニ面接会・求人説明会を定期的に開催する。

応募書類の作成支援や就職に役立つセミナーの開催にも取り組んでいく。

ハローワーク内の求人部門、職業紹介部門の連携を一層密にして就職件数の増加を図る。

## 充足件数

	新潟	長岡	上越	三条	柏崎	新発田	新津
年間目標	12,902件	6,921件	5,040件	3,387件	1,855件	3,518件	2,530件
第1三半期の実績	4,349件	2,114件	1,746件	1,199件	642件	1,163件	860件
年間達成率	33.7%	30.5%	34.6%	35.4%	34.6%	33.1%	34.0%

  

	十日町	糸魚川	巻	南魚沼	佐渡	村上	合計
年間目標	1,273件	803件	3,080件	2,200件	959件	1,262件	45,730件
第1三半期の実績	458件	267件	1,110件	770件	349件	416件	15,443件
年間達成率	36.0%	33.3%	36.0%	35.0%	36.4%	33.0%	33.8%

## 達成状況・今後の取組

### 【達成状況】

充足件数の第1三半期（4月～7月）における実績は15,443件で、年間目標の33.8%の達成率となった。第1三半期は新規求人件数が対前年同期比1.5%減少し、充足件数も同比7.7%減少したが、各ハローワーク間でばらつきがみられるものの、年間目標に対する達成状況は概ね順調に推移している。

昨年度の結果を踏まえ、各ハローワークでは、求職者が仕事内容を容易にイメージできるように、仕事内容欄の記載の充実を努めるとともに、事業所の画像情報を収集して求人票と併せ提供する取組みを強化した。また、求人担当者制による充足計画の検討や支援をはじめ、各ハローワークにおいて職業紹介部門と求人部門とで求人者の早期充足のための、求人受理後2～3週間の求人者を対象に「求人充足検討会議」を実施し、求人受理後の求人条件の緩和、マッチング、職業相談職員による事業所訪問などを引き続き行った。

### 【今後の取組】

仕事内容欄の記載の充実や事業所画像情報の収集を継続するとともに、求人票記載内容の正確性の確保を図り信頼性を高めていく。

求人担当者制は、高い充足効果が望めることから、一層の充実を図る。

正社員求人等の充足可能性が高い求人を、積極的に求職者に情報提供するなど、早期充足に向けた支援の強化を図る。

各ハローワーク施設内で求人説明会、ミニ面接会を定期的で開催するほか、職場見学会の開催を積極的に事業所に働きかける。

## 雇用保険受給者の早期再就職件数

	新潟	長岡	上越	三条	柏崎	新発田	新津
年間目標	3,067件	1,749件	1,092件	895件	452件	1,127件	895件
第1三半期の実績	861件	466件	337件	247件	117件	312件	235件
年間達成率	28.1%	26.6%	30.9%	27.6%	25.9%	27.7%	26.3%

  

	十日町	糸魚川	巻	南魚沼	佐渡	村上	合計
年間目標	308件	211件	840件	610件	212件	313件	11,771件
第1三半期の実績	98件	62件	225件	203件	61件	132件	3,356件
年間達成率	31.8%	29.4%	26.8%	33.3%	28.8%	42.2%	28.5%

## 達成状況・今後の取組

### 【達成状況】

雇用保険受給者の早期再就職件数の4月から6月までの実績は3,356件で、年間目標の28.5%の達成率となった。4月から6月までの雇用保険受給資格決定件数が対前年同期比7.0%減少したが、雇用保険受給者の就職件数は同比2.4%増加し、各ハローワーク間で多少のばらつきがみられるものの、年間目標に対する達成状況は順調に推移している。

昨年度の結果を踏まえ、各ハローワークにおいては、雇用保険受給者に対して労働局主催の「再就職支援セミナー」の受講を促し、就職意欲の喚起・維持を図るとともに、地域労働市場の理解促進や就職活動に必要なスキルの習得等により、早期再就職の支援を強化した。

また、今年度も、受給者全員に再就職アンケートを実施し、求職者ニーズの的確な把握を図り、早期再就職を希望する者に対して特に計画的な就職支援を行っているほか、ハローワーク新潟・長岡・上越では、早期就職支援コーナーを設置し、担当者制による支援を行った。

### 【今後の取組】

各ハローワークでは、雇用保険受給者に対し、再就職アンケートや職業相談を通じて、同受給者の状況に応じた支援メニューを提供し早期再就職を促進する。

労働局主催の再就職支援セミナーの他に、ハローワーク独自セミナーを開催し応募書類の作成支援等を行う。

雇用保険の失業認定日（4週間に1回）を活用した職業相談の他、求職者の就職ニーズに合わせた計画的な職業相談、求人情報の提供を実施する。